

アクサ生命 2013年度第1四半期末(2013年4月1日～6月30日)の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、日本の会計基準に基づく2013年度(平成25年度)第1四半期末の業績を発表しました。

収入指標

- ・ 新契約年換算保険料は、前年同期比 39.1%減の 143 億円

(低金利下において、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったことが主な要因。第3分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』や『大切な人 保障スペシャル』の好調な販売により、前年同期比で 11.8%増加。)

- ・ 保険料等収入は、前年同期比 19.6%減の 1,374 億円

(低金利下において、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったことが主な要因。メディカル分野の保険料等収入は、終身医療保険や『アクサの「治療保障」のがん保険』の好調な販売によって、前年同期比で 12 億円増加。)

収益指標

- ・ 基礎利益は、主に資産運用収益の増加により、前年同期比 97.5%増の 289 億円
- ・ 純利益は、基礎利益の増加により、前年同期比 136.7%増の 171 億円

財務基盤

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2012年度末の 674.1%から 7.6ポイント増加し 681.7%

アクサ ジャパン ホールディングおよびアクサ生命の代表執行役社長兼 CEO、ジャン=ルイ・ローラン・ジョシは、次のようにコメントしています:

「変化するお客さまのニーズにお応えし、金融市場の変動に左右されない医療保障分野の商品・サービスへのさらなるシフトを着実に実行したことによって、第3分野の新契約年換算保険料は、主に「就業不能」に備える新商品・特約の販売好調によって 11.8%増加した。一方、低金利下において変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行った結果、新契約年換算保険料の総額は減少した。」

「アクサ生命がご提供する医療保障分野の商品ラインをさらに強化するため、2013年2月に『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』を、4月に新特約『大切な人 保障スペシャル』を、それぞれ販売開始した。これらの商品はお客さまの好評を得て、6月末までに契約件数は約 12,000 件に達した。また、医療保障分野の好調な業績により、お客さま数は前年同期比で 40,000 人以上増加した。」

「アクサ生命は、医療保障分野で増加するお客さまのご期待によりよいお客さまサービスでお応えし、明日の世界に備えるために、保険手続業務やお客さまが使用するツールなどのデジタル化に引き続き注力する。これによって、お客さまやビジネスパートナー、そして営業社員に、デジタル化したサービスやツールを提供し、利便性を高めている。また、アクサ生命は、これまでに大きく改善してきたお客さま満足度を今後も高めていくために、カスタマーサービス部門のサービス品質の向上に取り組んでいく。」

「財務面では、高い資産運用能力と事業効率の向上に向けた継続的な取り組みによって、堅固な収益力を維持している。また、厳格なリスク管理によってバランスシートを強化し、ソルベンシー・マージン比率は 2012年度末の 674.1%から 681.7%に高まるなど、金融市場で起こり得る不安定な状況下においてもお客さまを長期にわたってお守りすることができる健全な財務基盤を堅持している。」

重要

本業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いる IFRS(国際財務報告基準)ベースの数値とは異なります。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培った知識と経験を活かし、220 万の個人、2,500 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2012 年度には、2,466 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

AXAグループについて

AXAは世界57ヶ国で16万以上の従業員を擁し、1億200万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2012年度通期の売上は901億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は43億ユーロ、2012年12月31日時点における運用資産総額は1兆1,160億ユーロにのびます。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引されています。また、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されており、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則(PSI)」に署名しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～
アクサ生命保険株式会社 広報部
電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964
<http://www.axa.co.jp/life>

添付資料

アクサ生命保険株式会社 2013 年度 第 1 四半期末主要業績

(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

1. 新契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2012 年度第 1 四半期累計期間	2013 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
個人保険	11,182	10,413	93.1
個人年金保険	12,357	3,922	31.7
合計	23,539	14,336	60.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	6,043	6,754	111.8

2. 保有契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2012 年度末	2013 年度第 1 四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	385,265	384,754	99.9
個人年金保険	171,644	162,915	94.9
合計	556,910	547,669	98.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	196,017	197,971	101.0

(2) 保険料等収入

(単位:百万円、%)

	2012 年度第 1 四半期累計期間	2013 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
保険料等収入	171,001	137,405	80.4

(3) 基礎利益

(単位:百万円、%)

	2012 年度第 1 四半期累計期間	2013 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
基礎利益	14,654	28,942	197.5

(4) 純利益

(単位:百万円、%)

	2012 年度第 1 四半期累計期間	2013 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
純利益	7,264	17,196	236.7

(5) 事業費

(単位:百万円、%)

	2012 年度第 1 四半期累計期間	2013 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
事業費	24,308	24,031	98.9